

## 効果報告レポート

【事業者名】

株式会社教育同人社

【ツール名】

『指書きレッスン』シリーズ

【ツールの機能分類】

デジタル教材（国語，英語）

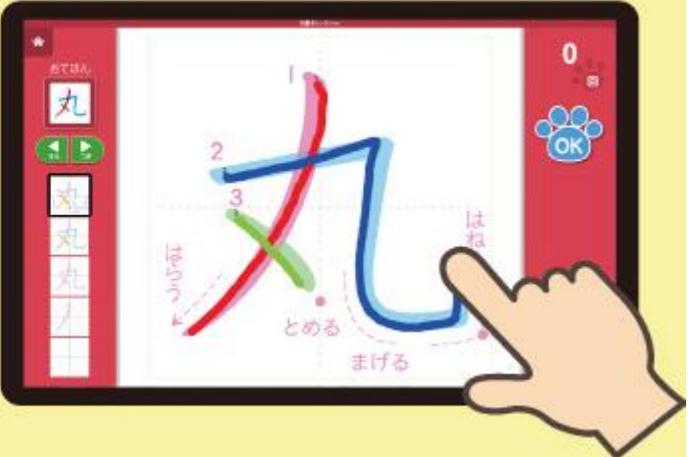
2022年2月

学校教材×ICT 学習者用 Webアプリ

「お手本」を指でなぞって筆順・字形を定着!

### 指書きレッスン PRO / 漢字 / ひらがな

インストール不要 GIGA スクール構想の標準仕様 “3OS”対応  
Chrome OS / Windows / iOS



学校教材×ICT 学習者用 Webアプリ

絵を見て、発音を聞きながら、単語の書く練習!

### 指書きレッスン GLOBAL

インストール不要 GIGA スクール構想の標準仕様 “3OS”対応  
Chrome OS / Windows / iOS



## 特長

**① 線の色で筆順を確認できる**  
書いた線の色が画一画違うので、児童でも筆順が合っているか確認しやすい！

直感的につかえる

くり返してできる

児童が自ら間違いを探し判断できる力を養います！

**② 教材と同じお手本**  
紙のドリル教材と同じ色分けだから、指導の流れに取り入れやすい！

**③ スモールステップで何度も練習でき、お手本と比べて確認できる！**

① まずは全表示で3回練習する

② とめはね・筆順数字非表示で練習する

③ お手本非表示で練習する

④ お手本を表示して書いた字をチェック

**④ 画面の色の变化で、児童の状況が把握しやすい！**

2回目で 3回目で黄色に 5回目で緑に 7回目で青に 10回目で紫に

練習した回数で画面の色が変わるので、机間指導時や、授業支援ツールで児童の画面を一覧で見るとときに、児童の学習状況が一目でわかります。

『指書きレッスンPRO』搭載コンテンツ  
漢字、かたち、ひらがな・すうじ、カタカナ、ローマ字  
+ 付属ソフト「いっしょに書き方練習」

直感的につかえる

**① わかりやすいイラストつき**

**② 発音を聞ける**

くり返してできる

児童が自ら間違いを探し判断できる力を養います！

**③ 母国語をON・OFFできる**  
必要に応じて児童の母国語のON/OFFを選ぶことができます。  
以下の母国語に対応！  
英語 ボルトガル語 タガログ語  
※スペイン語、中国語など他言語も追加予定！

**④ クイズモードON・OFF機能で、学習目的に合わせた使い方ができる！**

クイズモードOFF

クイズモードON (習熟段階で活用)

(習得・習熟段階で活用) 絵を見て発音を聞き、お手本をなぞって練習。

① お手本を非表示にして、絵を見て発音し、合っているか確認する。

② 絵と音をヒントに文字を書く。わからない場合はマス目を表示する。

③ 書いたら、お手本を表示して、合っているか確認する。

**⑥ ひらがな・カタカナの清音・濁音・半濁音も音つきで学習できる！**

線の色で筆順を確認できる

発音を聞ける

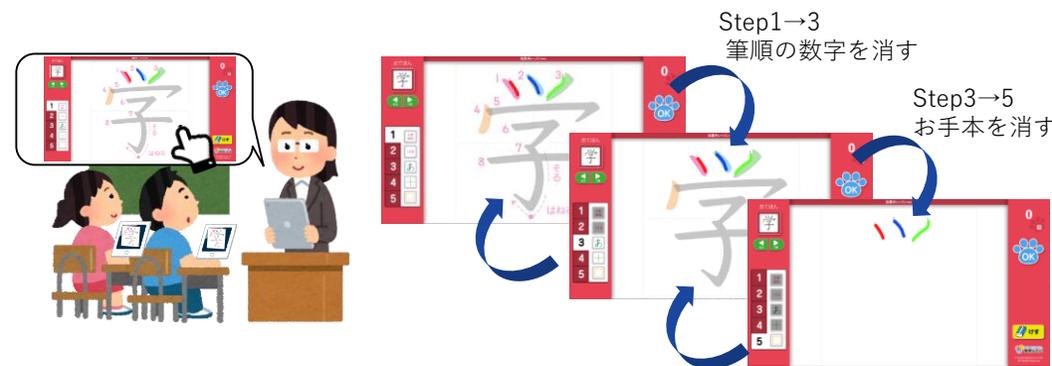
スモールステップで何度も練習でき、お手本と比べて確認できる

『指書きレッスンGLOBAL』搭載コンテンツ  
ひらがな・すうじ、カタカナ、にほんご、ローマ字、アルファベット、英単語

## ● 『指書きレッスン』シリーズの想定活用場面と効果の例

### ①新出漢字の学習場面で、空書きの代わりにして活用する

- ・お手本を示し、難易度調整をしながら繰り返し練習を行う。
- ・児童自身で難易度の切り替えが可能のため、個々の習熟度に応じた効率的な定着を図ることができる。



### ②紙のドリルやノートに書く前段階として十分な習熟・定着を図る

- ・児童に練習回数を指示して取り組ませる。
- ・練習回数に応じて画面色が変わるため、教員が机間巡視で児童の状況を把握しやすく、必要な指導を行いやすい。
- ・宿題や自主学習としても活用できる。



### ③外国人児童への日本語指導に活用する

- ・お手本に加え、イラストを見て、音声聞きながら字形・筆順練習ができる。



## ● 主な動作環境・利用料 等

名称		指書きレッスンPRO	指書きレッスンGLOBAL
動作環境	Windowsタブレット※	OS: Windows 10 , ブラウザ: Edge 42以上	OS: Windows 10, ブラウザ: Edge(Chromium), Google Chrome77以上
	iPad	OS: iOS 12.2以上, ブラウザ: Safari 12.1以上	
	Chromebook※	OS: Chrome OS, ブラウザ: Google Chrome 77以上	
その他の条件		ブラウザでJavaScriptが動作すること/ Cookieがクリアされないこと/ インターネット接続必須	
ライセンス体系および価格		当年度内利用が可能なライセンスを発行/ オープン価格	

高崎市では「GIGAスクール構想の実現に向けた計画」において、「学習過程スタンダード」に基づく授業実践を小学校低学年で週1～2回程度，その他の学年で1日1～2回以上行うことを2021年度目標として設定している。



既に一人一台端末や授業支援ソフト，AIドリル等の環境は整っているものの，上記目標を達成するような日常的な活用を行うには，低学年・特別支援学級・外国籍児童および教師が気軽に日々活用できる環境整備が課題と感じていた。



今般のEdTechツールの導入およびサポートを通して，本実証事業で達成すべき狙いを，右記の4点設定した。

設定した達成すべき狙い：

- 1) ICT活用促進
- 2) 学習状況把握の負担感軽減
- 3) 外国籍児童対応
- 4) 特別支援教育対応

## ● 利用学年・教科等

- 1年生 国語（書写）

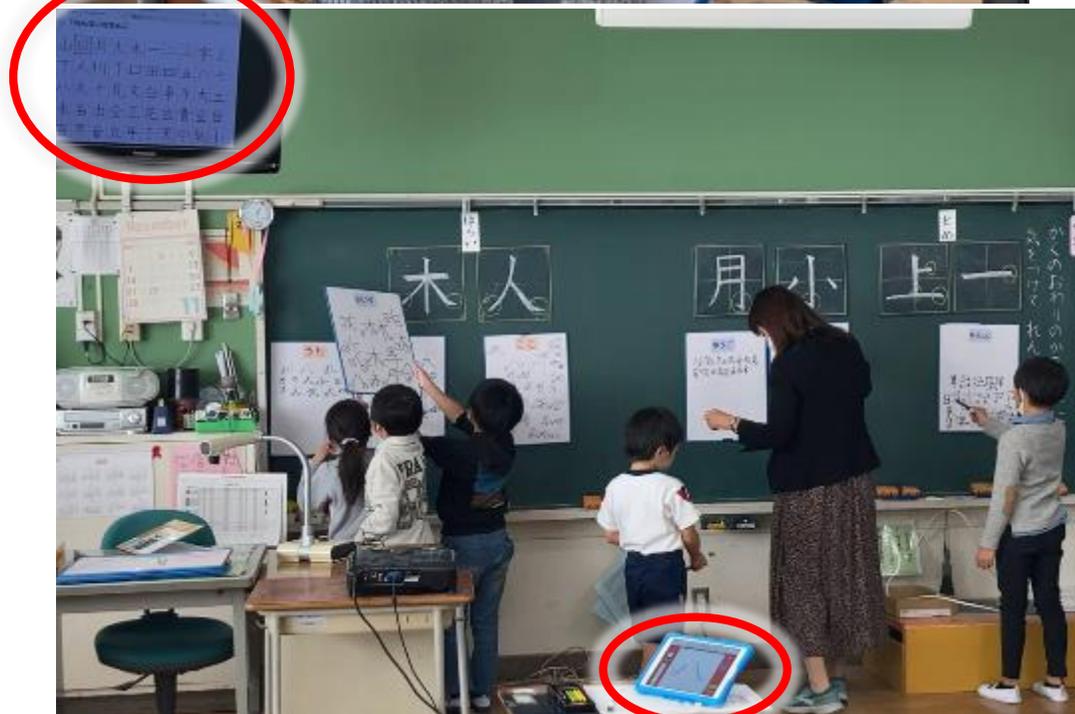
## ● 利用場面等

- 画の終わりの書き方に気を付けて漢字を練習する場面
  - ① 「とめ・はね・はらい」の書き方を空書きや紙教材で復習した後、『指書きレッスンPRO』の漢字一覧表から「とめ・はね・はらい」のある漢字を見つける。見つけたら当該漢字の筆順を表示。筆順通りに小さいホワイトボードに書き写し、黒板上に集める。
  - ② 紙教材に鉛筆で書き取りの練習を行った後、個別学習として『指書きレッスンPRO』で各自漢字を練習。

## ● 活用のポイントや『指書きレッスン』の良い点

- お手本通りに書けるようになりたいという意欲喚起になっている。難易度調整機能を見童自身がうまく使い、白地の上に書いた文字がお手本とぴったり重なるよう一生懸命に取り組む姿が見られる。
- 普段は朝学習の15分間で既習漢字の練習に使うことも
- 新出漢字の導入場面で使う時など、見童が筆順を覚えられている効果が実感できる。

### 事例1



## ● 利用学年・教科等

- 1年生 国語

## ● 利用場面等

- 画数の多い漢字を覚える学習場面（王・町・森）
  - ① 教師が『指書きレッスンPRO』の画面を投影して筆順を確認する。
  - ② 全員で空書きをする。
  - ③ 児童が『指書きレッスンPRO』を起動し、最低2回、指で筆順を確認する。
  - ④ 最後に紙教材に鉛筆でなぞり書きを行う。  
(早く終わった児童は、待ち時間に『指書きレッスンPRO』でさらに字形の練習をする)

## ● 活用のポイントや『指書きレッスン』の良い点

- 紙のドリルより大きいタブレットの画面上で、何度も気軽に練習できるのが良い。
- これまで紙のドリル上で指書きの指導をしていたが、それを『指書きレッスン』で行うことで、指書きした軌跡が色分けされて見られるので、上手な字形を書けているか、児童自身が確認できる。



事例2



## ● 利用学年・教科等

- 1年生 国語

## ● 利用場面等

- 筆順に気を付けて正しく漢字を書く学習場面
  - ① 紙のドリル教材を机に出すよう児童に指示し、『指書きレッスンPRO』も起動する。
  - ② 空書きの後、『指書きレッスンPRO』で3回なぞり書きをする。
  - ③ ②が終わったら紙のドリルで5回練習する。  
(早く終わった児童は、待ち時間に『指書きレッスンPRO』でさらに字形の練習をする)
  - ④ 最後にノートに鉛筆で書く練習をする。

## ● 活用のポイントや『指書きレッスン』の良い点

- お手本や指書きの軌跡が画数ごとに色分けされているのでなぞりやすい。
- 児童が自分のペースや難易度で繰り返し練習できる。
- これまでは時間が余った子にはドリルやノートの空きスペースに書かせていたが、デジタルだと紙幅を気にしなくていいのがメリット。指導もしやすい。



## ● 利用学年・教科等

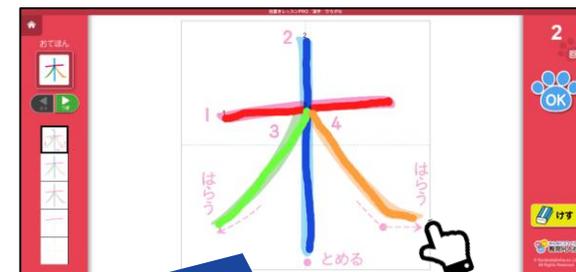
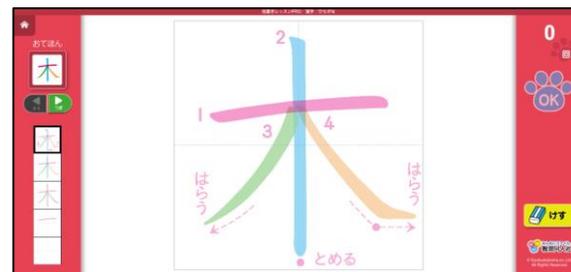
- 2年生 国語

## ● 利用場面等

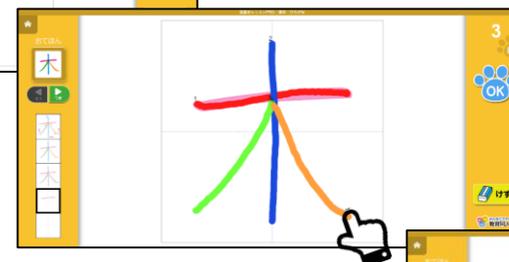
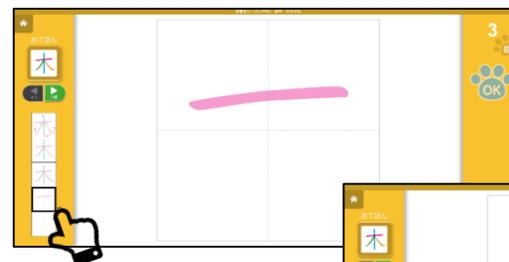
- 従来は、鉛筆で書く前に空書きやなぞり書きで筆順の確認をしていたが、空書きでは児童がきちんと書けているかが確認しにくく、なぞり書きも紙教材の小さい文字ではやりにくかった。
- 今回、主に新出漢字指導の場面で以下のように『指書きレッスンPRO』を利用。
  - ① お手本を全表示して3回程度なぞり書きする。
  - ② お手本を1画目だけ表示してチャレンジ。書き終わったらお手本を全表示して字形を確認。

## ● 活用のポイントや『指書きレッスン』の良い点

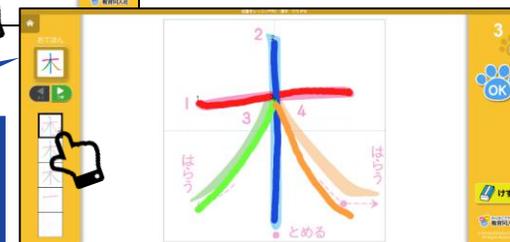
- 筆順が色分けされる点。
- 一画目だけの表示や、マス目だけの表示ができるので、自分の力でどこまで書けるのか、児童自身が確認することができる。また、お手本とどこがずれているのか視覚的にわかりやすい。
- 児童からも、お手本どおりに書けると嬉しいという声が聞かれ、楽しそうに漢字を学んでいた。



①難易度1でお手本を全表示して3回程度なぞり書き。



②難易度4でお手本を1画目だけ表示。書いたら難易度1にしてお手本を表示し、字形を確認。



## 事例5

### ● 利用学年・教科等

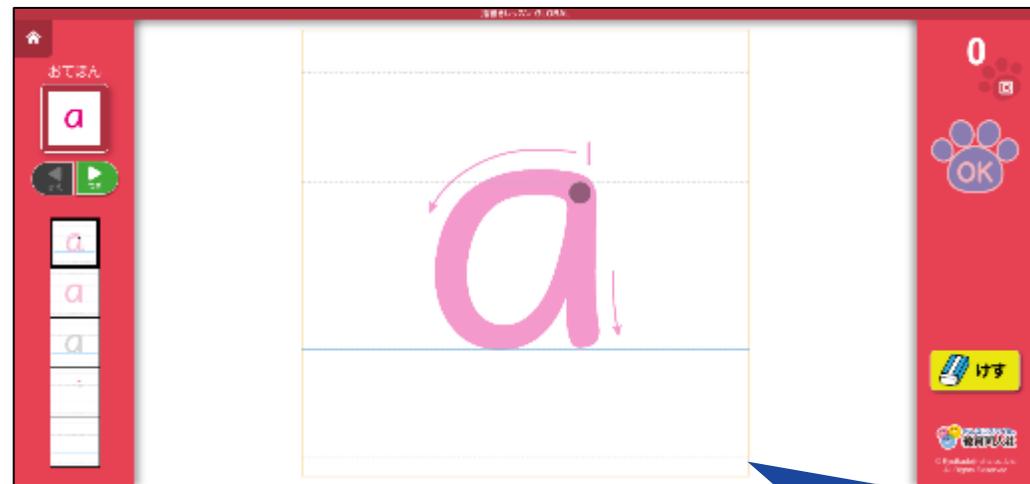
- 3年生 外国語活動

### ● 利用場面等

- 主に2学期，ローマ字を初めて習う際に，字形をなぞったり，発音を復唱したりする場面で『指書きレッスンGLOBAL』を利用。

### ● 活用のポイントや『指書きレッスン』の良い点

- アルファベットの字形を大きな画面で確認でき，筆順通りになぞったり，英単語の音声を聞きながら復唱したりする活動がやりやすい。
- ローマ字学習に充てられる時数が短い中で，紙教材での練習が早く終わってしまった児童に対して，その場ですぐ補充教材として利用でき，教師は習得に時間のかかる児童へ指導に注力できる。（従来は，同様の対応を行う場合，プリントを複数用意しておく必要があった。）
- タブレットを持ち帰った際に，自宅での自主学習として児童が取り組みやすい。



タブレットの大きな画面で字形を確認して練習



英単語の音声を聞きながら復唱

### ● 利用学年・教科等

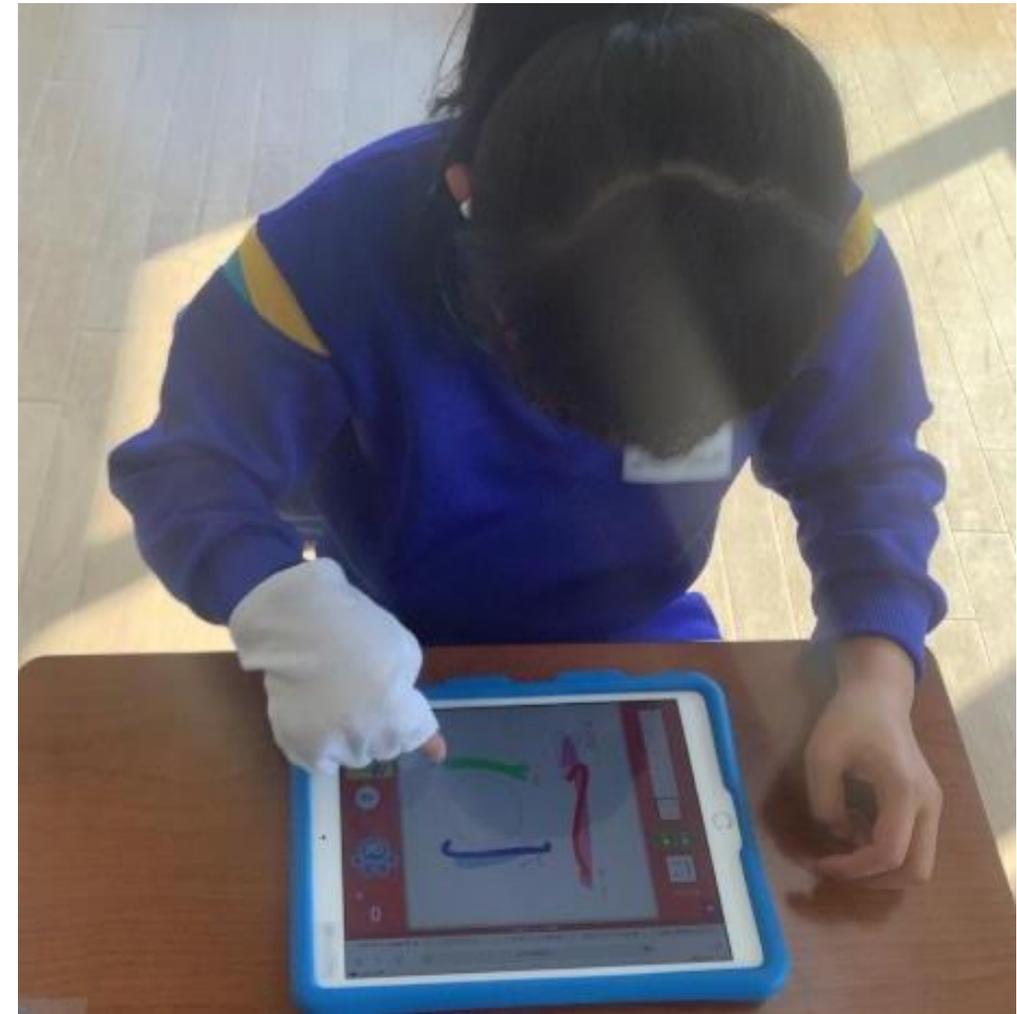
- 小学校 特別支援学級

### ● 利用場面等

- 授業中や家庭での自主学習場面
- これまでは紙のノートに教師がお手本を書いて個別の指導をしていた児童の例。手の震えもあり，書字指導が難しかったが，教師の工夫で指先部分を切った手袋を着用し簡易的なパームリジェクションを行うことで，『指書きレッスンGLOBAL※』での書字練習がしやすくなり，意欲を見せるようになった（これまで書字に気持ちが向かないことも多かったが，今では児童自ら手袋を着用し取り組むようになった）。
- ※ 文字の音声を聞きながら練習する機能が有効だったため，主にGLOBALを利用した。
- 家庭でも自主学習として意欲的に取り組んでいる。

### ● 活用のポイントや『指書きレッスン』の良い点

- 大きい画面で繰り返し字形練習ができる。
- これまでは教師がお手本を書いてあげていたが，児童自身でお手本を選んで練習できる。
- 特別支援学級であっても児童1人1人に教師がずっとついていなくても，個別学習の時間が成立する。



## ● 低学年において、有効的な活用場面の特長が各学年共通で見いだされた。

➤ 事例1～5と、教員向けに実施したアンケート（後述）より、特に以下の場面において効果的とする報告が複数見受けられた。

- ① 「新出漢字の学習場面における、一斉指導に効果的」（主に「PRO」へのコメント）
- ② 「授業中の隙間時間や、課題が早く終わった児童の自主学習として効果的」（PRO/GLOBAL共通）
- ③ 「繰り返し学習をするのに効果的」（主に「GLOBAL」へのコメント）

## ● 特別支援学級/学校等において、有効的な活用場面を抽出できた。

➤ 事例6と、教員向けに実施したアンケート（後述）より、下記のような効果的な活用場面が報告された。

- ① 学習に意欲がわかないときに取り組みやすい。
- ② 隙間時間に活用できる。
- ③ 文字が大きく表示され、何度も練習できるため、紙より多くの練習回数を確保できる。
- ④ 書き順が整わない児童に対してきめ細かく指導できる。
- ⑤ イラストと文字、音声の一致を個別に学習できる。

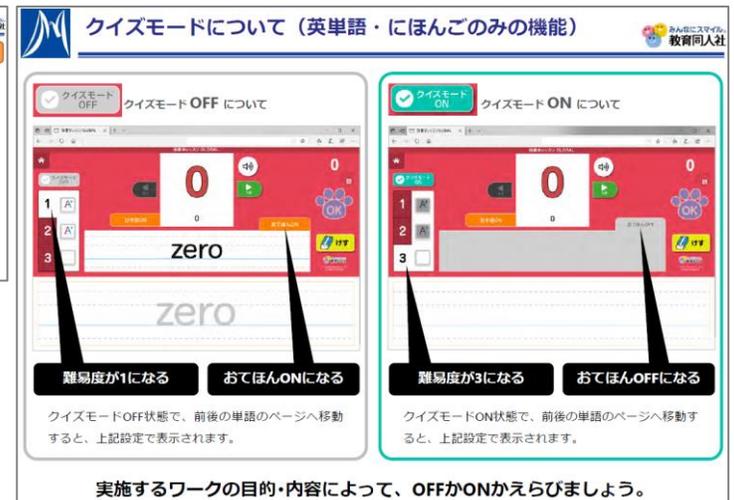
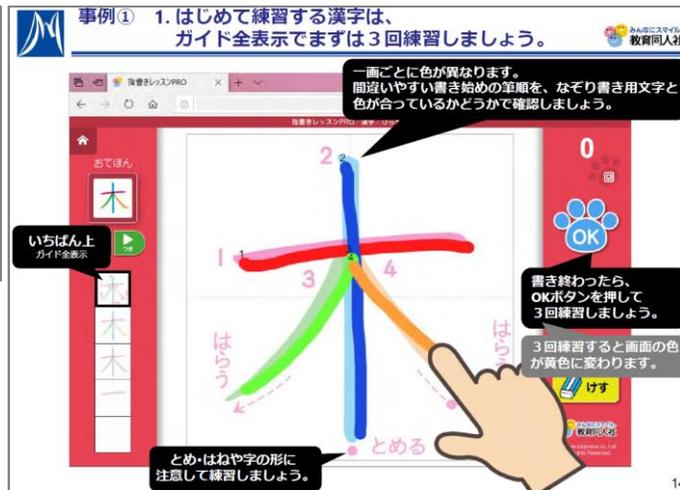
# ■ 補助事業において実施したサポート内容

## ● コロナ禍により非対面でのサポートを中心に展開した

- ① 研修動画の提供 ※一部動画については本事業向け特別対応
  - 基本編，活用編，自学習編，新出漢字指導編と題した動画をYouTubeにアップし，高崎市教育委員会様経由にて各校にご案内。



## ② 専用マニュアル，簡易事例集の提供 ※一部内容については本事業向け特別対応



## ③ 担当者およびサポートダイヤルによる問い合わせ対応

- 本事業担当者4名への連絡先を高崎市教委様経由にて各校に周知。 ※本事業向け特別対応
- 当社既存サポートダイヤルを各校にご案内。 ※通常サービスの一環

## ④ 専用質問受付フォームの設置 ※本事業向け特別対応

### 『指書きレッスンPRO/GLOBAL』 質問・活用方法受付フォーム(高崎市)

EdTech導入補助金で導入した指書きレッスンについて、操作や活用方法等、ご不明な点があればお気軽にお問い合わせください。担当よりフォローをさせて頂くとともに、ご質問への回答や、頂いた活用方法については市内の学校様にも随時共有させて頂き、オンライン研修の実施も検討させていただきます。

担当のクラスを教えてください。特別支援学級ご担当の場合は、その他にクラス名を記入ください。\*

- 1組
- 2組
- 3組
- 4組
- その他: \_\_\_\_\_

◆「指書きレッスン」シリーズへのご質問を伺います。

どちらのソフトに関するご質問ですか？

選択 ▼

ご質問の内容を記入ください。

回答を入力

◆「指書きレッスン」シリーズの活用事例がございましたら、ぜひお寄せください  
経済産業省EdTech補助金事務局へ、活用事例として報告とさせていただきます。なお、報告にあたり学校名を伏せたほうがよろしければ、その旨お知らせください。

- 群馬県高崎市様 市内全小学校および特別支援学校 計59校（下記一覧）に『指書きレッスンPRO』『指書きレッスンGLOBAL』を導入。
- 低学年（1～3年），特別支援学級，特別支援学校にて導入効果を検証。

## ■ 『指書きレッスン』シリーズ導入校，導入学級数および利用児童数

- |  |   |   |
|--|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>高崎市立中央小学校（8学級/150名）</li> <li>高崎市立北小学校（7学級/119名）</li> <li>高崎市立南小学校（8学級/134名）</li> <li>高崎市立東小学校（8学級/159名）</li> <li>高崎市立西小学校（10学級/198名）</li> <li>高崎市立塚沢小学校（12学級/247名）</li> <li>高崎市立片岡小学校（10学級/198名）</li> <li>高崎市立寺尾小学校（9学級/146名）</li> <li>高崎市立佐野小学校（18学級/451名）</li> <li>高崎市立六郷小学校（12学級/248名）</li> <li>高崎市立城南小学校（4学級/48名）</li> <li>高崎市立城東小学校（14学級/343名）</li> <li>高崎市立新高尾小学校（11学級/224名）</li> <li>高崎市立中川小学校（11学級/219名）</li> <li>高崎市立八幡小学校（13学級/269名）</li> <li>高崎市立豊岡小学校（11学級/243名）</li> <li>高崎市立長野小学校（12学級/227名）</li> <li>高崎市立大類小学校（9学級/143名）</li> <li>高崎市立南八幡小学校（9学級/177名）</li> <li>高崎市立倉賀野小学校（14学級/277名）</li> <li>高崎市立岩鼻小学校（12学級/193名）</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>高崎市立京ヶ島小学校（11学級/226名）</li> <li>高崎市立滝川小学校（7学級/121名）</li> <li>高崎市立東部小学校（18学級/380名）</li> <li>高崎市立中居小学校（14学級/276名）</li> <li>高崎市立北部小学校（8学級/127名）</li> <li>高崎市立西部小学校（8学級/147名）</li> <li>高崎市立乗附小学校（7学級/132名）</li> <li>高崎市立浜尻小学校（11学級/207名）</li> <li>高崎市立矢中小学校（11学級/183名）</li> <li>高崎市立城山小学校（3学級/21名）</li> <li>高崎市立鼻高小学校（4学級/34名）</li> <li>高崎市立倉淵小学校（4学級/41名）</li> <li>高崎市立箕輪小学校（13学級/265名）</li> <li>高崎市立車郷小学校（5学級/47名）</li> <li>高崎市立箕郷東小学校（13学級/249名）</li> <li>高崎市立金古小学校（10学級/197名）</li> <li>高崎市立国府小学校（11学級/223名）</li> <li>高崎市立堤ヶ岡小学校（13学級/303名）</li> <li>高崎市立上郊小学校（7学級/140名）</li> <li>高崎市立金古南小学校（12学級/239名）</li> <li>高崎市立桜山小学校（19学級/372名）</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>高崎市立新町第一小学校（8学級/168名）</li> <li>高崎市立新町第二小学校（7学級/104名）</li> <li>高崎市立下室田小学校（4学級/44名）</li> <li>高崎市立中室田小学校（4学級/16名）</li> <li>高崎市立上室田小学校（3学級/14名）</li> <li>高崎市立里見小学校（6学級/89名）</li> <li>高崎市立久留馬小学校（9学級/117名）</li> <li>高崎市立下里見小学校（8学級/90名）</li> <li>高崎市立宮沢小学校（2学級/13名）</li> <li>高崎市立吉井小学校（10学級/177名）</li> <li>高崎市立吉井西小学校（8学級/113名）</li> <li>高崎市立多胡小学校（3学級/20名）</li> <li>高崎市立入野小学校（5学級/51名）</li> <li>高崎市立馬庭小学校（4学級/55名）</li> <li>高崎市立南陽台小学校（5学級/47名）</li> <li>高崎市立岩平小学校（4学級/20名）</li> <li>高崎市立高崎特別支援学校（10学級/79名）</li> </ul> |
|--|---|---|

計59校 531学級 9,560名

## 設定した課題をどのように解決したか

### 1) ICT活用促進

- 従来の漢字指導における空書きやなぞり書きといった一斉指導場面において、『指書きレッスン』シリーズが効果的に活用され、教師のICT活用が促進された（事例1～3ほか）。
- 授業中に教師から指示された課題が早く終わった児童に対し、追加の課題として活用するなど、児童のICT活用も促進された（事例1～3ほか）。
- タブレットを使った授業の頻度が本事業の実施後に高まり、週1～2回以上の活用をした教師の割合が60.6%→85.4%となった（教師向けアンケートより）。

### 2) 学習状況把握の負担感軽減

- 「練習した回数によって画面の色が変わるので、授業中、児童の学習状況を視覚的に把握しやすかった」ことについて、83%が「あてはまる/ややあてはまる」と回答し、効果が認められた（教師向けアンケートより）。

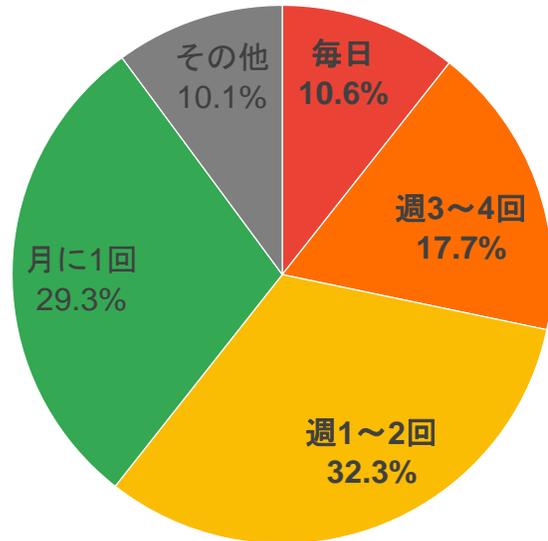
### 3) 外国籍児童対応

- 本事業期間内においては、有効な事例を十分に収集することができなかった。

### 4) 特別支援教育対応

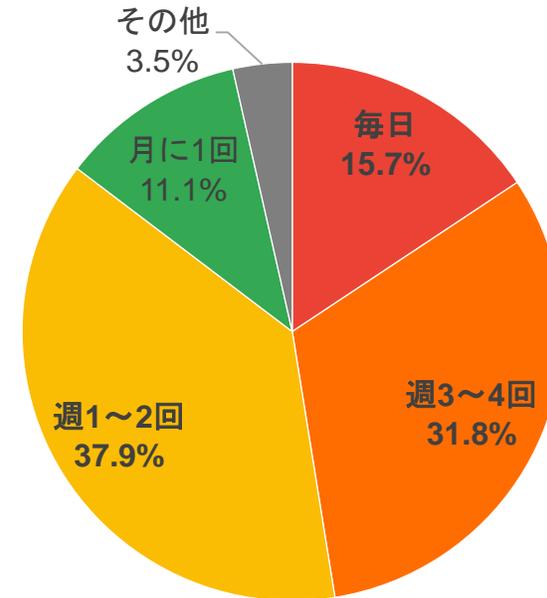
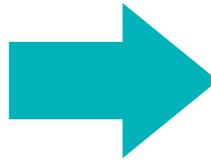
- 児童の実態に合わせた個別学習ツールとして活用された（事例4および教師向けアンケートより）。
- 児童が学習に意欲が向かない時に活用された（事例4および教師向けアンケートより）。
- 文字と音と意味を結びつけて学習する際のツールとして活用された（教師向けアンケートより）。

- 『指書きレッスン』シリーズが授業でのICT活用促進に寄与した。
  - 週1～2回以上の活用をした教師の割合が60.6%→85.4%に上昇。



N=198

本事業期間前の、  
タブレットを使った授業の実施頻度 (1学期時点)

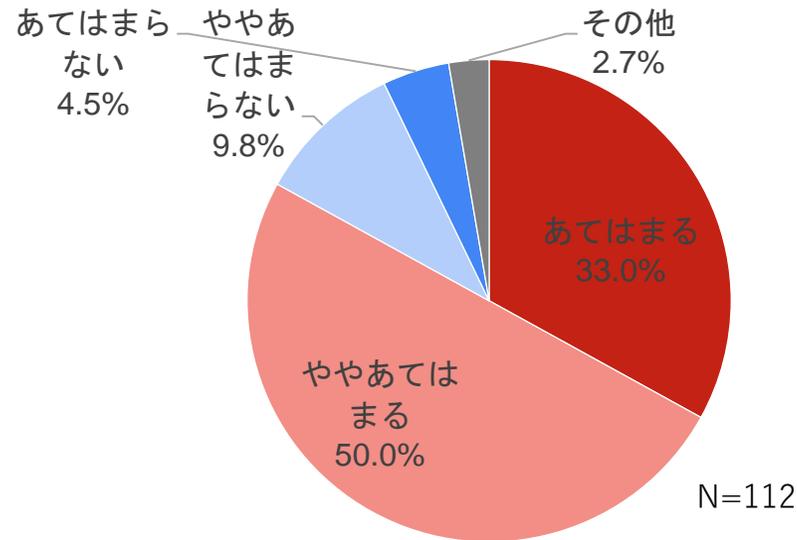


N=198

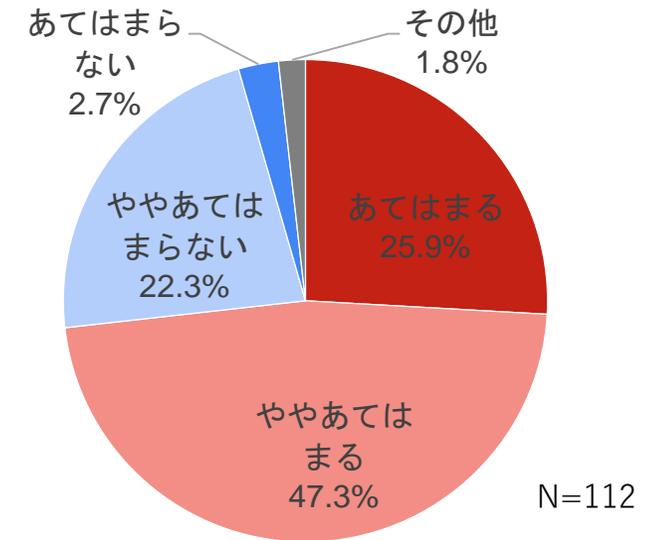
本事業期間中の、  
タブレットを使った授業の実施頻度 (12月時点)

- 「授業で負担感なく活用することができたか」という質問に対しては、利用した教師の91.0%が「あてはまる/ややあてはまる」と回答。 シンプルな使いやすさが活用のハードルを下げたと考えられる。
- 利用ログから、児童1名当たり、平均約17回のアクセスが見られた。

- 『指書きレッスン』シリーズが教師の負担感軽減に寄与した。
  - 「授業中、児童の学習状況を視覚的に把握しやすかった」 ことについて、83.0%が「あてはまる/ややあてはまる」と回答。
  - さらに「授業中の筆順やひらがな，カタカナ，ローマ字・アルファベットの個別指導がより簡単になった」という質問に対して73.2%が「あてはまる/ややあてはまる」と回答。



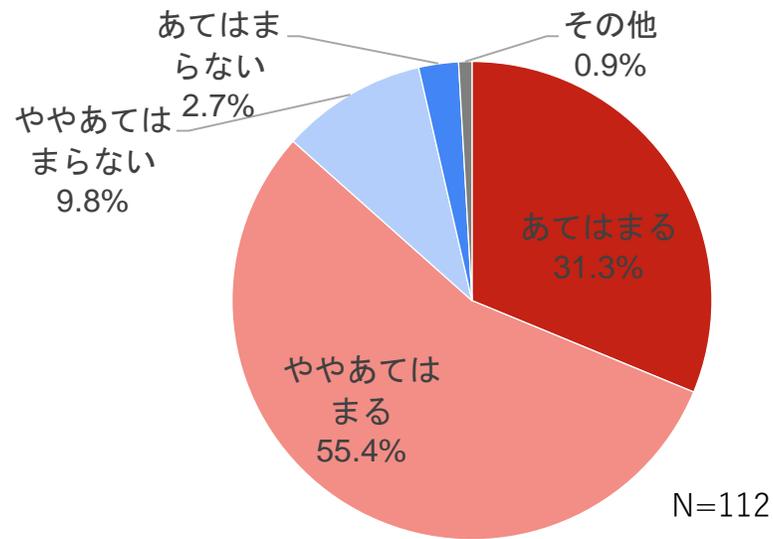
『指書きレッスンPRO/GLOBAL』は練習した回数によって画面の色が変わるので、授業中、児童の学習状況を視覚的に把握しやすかった



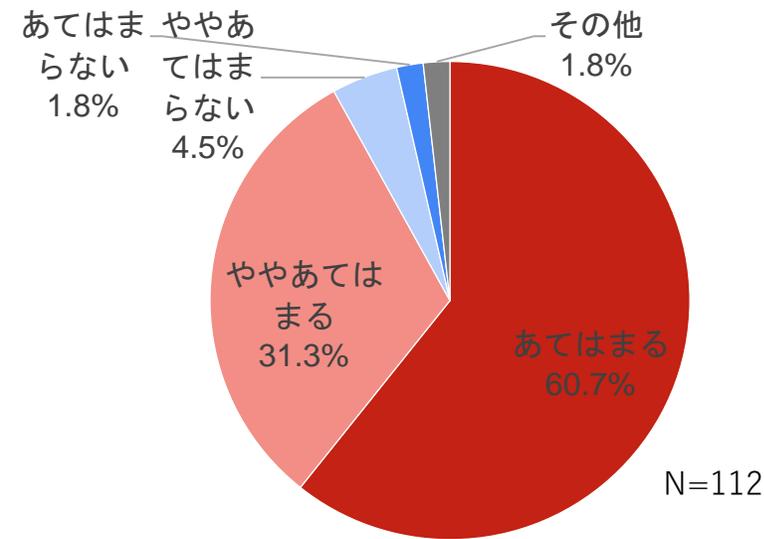
(児童の学習状況が視覚的に把握しやすいことで) 授業中の筆順やひらがな，カタカナ，ローマ字・アルファベットの個別指導がより簡単になった

- 練習した回数によって画面の色が変わる機能が一定の評価をされたと考えられる。

- 『指書きレッスン』シリーズが児童の主体的な学習に寄与した。
  - 児童が『指書きレッスン』シリーズを活用して主体的に学ぶことができたかという質問に対して、86.6%が「あてはまる/ややあてはまる」と回答。



児童は『指書きレッスンPRO/GLOBAL』を活用して主体的に学ぶことができたと思う



児童は『指書きレッスンPRO/GLOBAL』の操作に困らず使い始めることができた（先生が操作説明をすることは困難ではなかった）

- 児童が操作に困らず使い始めることができたかという質問に対して92.0%が「あてはまる/ややあてはまる」と回答しており、低学年の児童でも迷わずに使える使いやすさが評価されたと考えられる。

## 通常級の先生方より



### 指書きレッスンPRO

#### <使いやすかった点>

- カタカナの習熟を図るときにプリントがわりに使用できたこと。
- スキルが早く終わった児童に教員の負担なく自主学習させることができた。
- 何度も練習できる。1年生にとってもわかりやすい。
- 課題が早く終わった時など、隙間の時間に組み入れた。
- 漢字学習で個人差ができた時に活用できた。
- 教材と同じ書体でよかった。
- お手本なしで書いてから、お手本を重ね合わせてどれだけずれているのかわかるところがよかった。
- 児童が自主学習できる。段階的に難易度を上げることができた。
- 児童が自分自身で筆順や字形のチェックが出来る。
- 字が大きくて低学年児童でも書きやすかった。
- 書き順、気をつけるポイントがあり取り組みやすいです。

#### <効果的だった点>

- 漢字の一斉指導や書写の字形の指導（はね、はらい、とめなど）。
- 課題が終わった児童の自主学習や家庭学習。
- 新出漢字の指導に役立った。
- 何度もなぞり書きができるので、文字の形の確認に役立った。
- 1画目をなぞり、後は自分で字を書いた後、お手本の文字を重ねて、自分の文字の良い所や直す所を、児童自身で考えられるところ。ピッタリお手本と重なると、児童が喜び、自信を持つことができたようだ。
- 画数に色がついているので書き順を間違えても子どもが気づくことができた。
- 漢字練習が苦手な子ども、楽しく取り組み、漢字に触れる機会が増えた。
- ゲーム感覚で、漢字練習が身近になった。



### 指書きレッスンGLOBAL

#### <使いやすかった点>

- アルファベットの書く線の場所が分かりやすく書きやすくなった。
- イラストと音と文字を一緒に確認しながら学習できること。
- ノートの代わりに使うことができた。
- 音が出るところ。
- 児童にとって文字が大きく繰り返し書けるところ。ストレスにならずに練習できる。
- 自分の書いた文字をお手本と重ねられるので、形の違いがわかりやすかった。
- 文字が大きく書きやすい。なぞり書きから自分で書くまでレベルが選べる。

#### <効果的だった点>

- アルファベットの形の練習。
- イラストがあるので視覚的に理解しやすくなった。
- クイズモードで個人でも意欲的に取り組めた。
- 英単語に絵がついているので、単語の習得に効果的だった。
- 学習活動が早く終わった児童の活動として。
- 既習単語のイラストと文字を見せて、発音クイズを出す。
- 繰り返し学習（学校、家で）。
- 操作が簡単なので、すぐに覚えられて、隙間の時間に繰り返し取り組めた。

- おてほん自分の字をくらべられて楽しい！
- 「ここは何画目？」みたいなクイズやゲームがあるといいな。
- 読み方を答える問題もやってみたい！

－2年生の児童からの感想・コメント例－



## 特別支援級の先生方より



### 指書きレッスンPRO

#### <使いやすかった点>

- どんななぞりでも、バツがつかないのが良い。
- 画数ごとに色が変わるので書き順を視覚的に捉えることができた。
- 新出漢字を学ぶ際に筆順の数字や色が分かれていたので、筆順どおりに書くことができるようになった。
- 筆順で色が変わるので、見本の色とズレた時に自分から気付いて直すことができた。
- 教科書と同じ順に並んでいること。文字が大きく、教科書では確認しづらい線の位置がよくわかること。筆順が載っているので、教師がつきっきりでなく学習に取り組めること。
- 今までの漢字指導の延長線上で使うことができた。
- 子どもが主体的に取り組みやすい。
- 子どもでも簡単に使うことができた。
- 書き順を覚えやすい。
- 消しゴムで消すことに課題がある児童は、書き直しが楽だったので時間短縮またはその時間を使って多めに練習に取り組むことができた。
- 特別支援の児童でも特に困ることなく取り組むことができた。

#### <効果的だった点>

- 個別学習，自主学習で使える。
- タブレットに触れるきっかけになった。目標にして他の学習をがんばれた。
- 学習に意欲がわかないときに取り組みやすい。
- 隙間時間に活用ができる。
- 個別での指導。文字が大きいため、丁度良かった。これが紙だと枚数が増えてしまうため、練習回数は減ったと思います。
- 書き順が整わない児童に対してきめ細かく指導できる。



### 指書きレッスンGLOBAL

#### <使いやすかった点>

- イラストがあってわかりやすい。絵がかわいくて興味を掴みやすい。
- ノートより大きく書ける。
- 1つのレッスンが短時間でできること。
- 音声機能があり、発音の練習ができる場所。
- 見えるところと見えなくするところを選択できる点。
- 筆順で色が変わり、わかりやすい。指に麻痺がある子ども気楽に文字を書く達成感がある。

#### <効果的だった点>

- イラストと文字，音声の一致を個別に学習できる。
- 発音を知りたいとき。
- 隙間時間での活用。

#### “世界が広がりました”

「Aさんはこれまで絵本もなかなか落ち着いて聞けない状態でした。しかし、『指書きレッスン』での文字練習が大好きになり、文字に対する興味も出てきました。結果的に、Aさんの中に文字が入ってきて、最近では本の読み聞かせが成立するようになりました。『指書きレッスン』の活用を通してAさんの世界が広がったと思います。」

—先生方への個別インタビューで伺った事例より—



## ● 課題

- ① 非対面・オンデマンド研修による導入となったため、活用方法が浸透しているか、何か不明点がないかといった確認が困難だった。
- ② 自治体のセキュリティポリシーにより、教員の個人アドレスでドメイン外との通信ができず、問い合わせ対応が難しい場面があった。

## ● 今回の対応

- ① 導入後、簡易的なマニュアルと事例集をまとめた資料を作成し、各学校に配布した。
- ② サポートダイヤルによる電話対応にてカバーした。

## ● 今後の改善策

- ① 導入後のフォローアップ研修を対面/オンラインいずれでも実施できるように検討する。
- ② 引き続きサポートダイヤルによる対応を継続する。

商号	株式会社教育同人社  みんなにスマイル。 教育同人社
創業	1933年4月
会社設立	2021年12月 ※持株会社制移行のため
資本金	30,000,000円
従業員数	69名（役員含む）※2022年2月1日時点
売上高	非公開
代表者	代表取締役社長 森達也
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 小学校・中学校で使用される教科用図書教材の出版・販売</li> <li>2. 小学校で使用される教材教具の製作・販売</li> <li>3. 教師向け教育書籍の出版・販売</li> <li>4. 教育関係者向けのセミナー・シンポジウムの開催・運営 他</li> </ol>
所在地	〒170-0013 東京都豊島区東池袋4-21-1アウルタワー2F
電話番号	03-3971-5151（代表）
Webサイト	<a href="https://www.djn.co.jp/">https://www.djn.co.jp/</a>

## ● 成果

- ① クラウドサーバーの負荷検証に繋がった。
- ② 自治体経由での導入事例が蓄積できた。

## ● 評価

- ① 多くの学校を有する高崎市で検証を行うことができたため、実証期間中、サーバーへのアクセスが増加した。結果的に、今後ユーザーが増加した際の負荷分散を検討する試金石となった。
- ② 従来、当社の主な販売先は学校であったが、本事業を通して自治体経由で管下の学校に一斉導入をするという事例が蓄積できたため、今後の販路拡大に繋がる経験となった。



みんなにスマイル。

教育同人社